

地域を創造するトータルコア企業

わたしたちは、地域における「産業」「生活」「環境」「文化」をはじめとする様々な分野の成長に情熱を傾け、新しい価値の誕生を支援してきました。

これからも、地域の豊かな未来を目指し、皆さまの身近でお役に立てる、総合力をもった「地域を創造するトータルコア企業」として、歩み続けていきます。



企業理念の3つの柱

活動領域

地域と調和し、豊かな未来を築くために、全力をつくします。

地域に密着した金融機関として、皆さまとの対話を大切にしながら、豊かで活力ある未来をともに考え、その実現に全力をつくします。

将来ポジション

地域との連帯を強め、ベストパートナーを目指します。

皆さまとより強い連帯感を育みながら、温もりを感じあえる地域コミュニティの充実に取り組み、地域のベストパートナーとなることを目指します。

イメージ目標

地域の信頼に応えることのできるリーダーを目指します。

よりよい地域づくりを通して皆さまとの信頼関係を深め、地域にとって頼りになる「リーダー的存在」として認識していただくことを目指します。



- ① わたしたちは、チャレンジ精神を忘れずに、常に目標に向かって躍進します。
- ② わたしたちは、対話を大切に、地域の声を聞き、情報の有効活用に取り組みます。
- ③ わたしたちは、自分の仕事に誇りと責任を持ち、企業の戦略に参画します。

福岡地行支店が2020年11月16日(月)にオープンいたしました。

新しい福岡地行支店は、全ての窓口をローカウンターとし、365日稼働の全自動貸金庫を設置するなど、機能面の充実を図っております。地域のお客さまに、より質の高いサービスの提供ができますように努めてまいります。

ご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



中小企業の 経営支援に関する取り組み



経営改善支援への取り組み状況

当金庫の支援活動は2004年度より実施しており、2020年度は31先を経営改善支援先と定め当金庫本部担当者1名と営業店長と連携して訪問しました。外部機関の活用としては、1先の支援企業に対して中小企業庁のミラサボ専門家派遣を実施し、計5回の同行訪問を行い経営改善支援に取り組みました。

また、2012年11月より審査部内に企業支援グループを設置し、企業訪問を行い問題点や課題についての経営改善支援の強化を図っています。

経営改善支援等の取組み実績【2020年4月～2021年3月】

(単位:先数)

		期初債務者数				経営改善支援取組み率 α/A	ランクアップ率 β/α	再生計画策定率 δ/α		
		A	うち経営改善支援取組み先数							
			α	β	γ					
正常先	①	2,568	0	0	0	0.0%	0.0%			
要注意先	うちその他要注意先	②	379	22	0	21	9	5.8%	0.0%	40.9%
	うち要管理先	③	2	1	0	1	0	50.0%	0.0%	0.0%
破綻懸念先	④	64	8	0	8	6	12.5%	0.0%	75.0%	
実質破綻先	⑤	54	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	
破綻先	⑥	12	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	
	小計(②～⑥の計)	⑦	511	31	0	30	15	6.1%	0.0%	48.4%
	合計(①+⑦)		3,079	31	0	30	15	1.0%	0.0%	48.4%

(注)

- 期初債務者数及び債務者区分は2020年4月初時点まで整理
- 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。
- β には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は α に含めるもの β に含めない。
- 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は β に含める。
- 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理した。
- 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。
- γ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。
- みなし正常先については正常先の債務者数に計上した。
- 「再生計画を策定した先数 δ 」 = 「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」 + 「RCCの支援決定先」 + 「金融機関独自の再生計画策定先」

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

項目	2020年度
新規に無保証で融資した件数	877件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	37.03%
保証契約を解除した件数	10件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)	0件